

○沖縄県知事選挙で年金者組合も支援した「オール沖縄」の玉城デニーさんが大勝しました

神奈川県版 第367号 2018年10月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル

TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777

発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円

昭和57年6月30日第三種郵便物認可

全日本年金者組合  
神奈川県本部  
〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F  
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062  
メール:info@nenkinkanagawa.com

9月30日現勢 組合員 10,714人  
組織関 紙名 6,460部  
新署 17,859筆



# 私たちの年金 「積立方式」

## 分断・対立あおる 国の賦課方式

秋の仲間ふやし月間 目標383人

「秋の月間」で50支部の目標合計は383人になりました。

### 秋雨の法廷 あふれる2550人

#### 東京地裁で第6回口頭弁論

秋雨が降る9月26日 幅広い部屋で開かれ、午後、神奈川県年金裁判第6回口頭弁論が東京地裁(103号法廷)で開かれ、原告、組合員、支援団体が駆けつけました。

全国各地の裁判は、来月「結審」の状況にありますが、神奈川県では弁論の佳境に入りました。

この日の原告陳述は、小田原支部の村石弘雄さんと港北支部の三浦マサ子さん、陳述要旨別項。弁護団からは藤



第74回県委員会であいさつする杉沢隆宣委員長



東京地方裁判所に集まった原告、組合員(9月26日午後)

### 目標1万1千人超える

### 「一進一退」ぶっける飛躍を

#### 第74回県本部委員会開く

第74回県本部委員会 全議案が満場一致で採択。9月26日午後、県民ホールに委員74人、執行委員など含め150人が出席して開催。杉沢県本部委員長あいさつ、村田書記長、大蔵会計責任者提案の

### 原告意見陳述



村石弘雄さん

私は84歳です。48歳の時多発性神経炎にかかり、体全体がキリで

刺されているような痛みでした。病気は治らず温泉治療を勧められました。その温泉地のホテルに就職でき65歳まで勤めました。この間厚生年金は収めていました。生活費は支給されて

いる年金が全てです。現役時代に貯めた貯金は生活の保障で全部使果たしました。家賃、公共料金、医療費などを払うと残りは4万円を削らねばなりません。

私は心筋梗塞で2度倒れ心筋停止の経験も。今、仲間と1円カンパをしています。街頭

### 心筋梗塞おして募金活動

◆前進座 ちひろ公演チケット発売中 A券5500円 B券4500円



三浦マサ子さん

私は78歳です。昭和34年、熊本から東京に出てきました。職安に行っても仕事がみつからず、言葉がわからな

### 「年金」を減らさないで

### 私たちの命綱

私が老後を安心出来るよう頑張っています。よろしくお願いたします。

41年に結婚・出産。保育園も少なく知り合いに子供をみてもらい働いていても私の給料はすべて保育費に。それでも働きつづけ、厚生年金を収めました。

その後雇用された保育園で組合の執行委員になり保育士の労働条件改善を求めて運動し、厚生年金・各保険加入の条件を勝ち取りました。

こんな苦勞して勝ち取った年金は、私たちの命綱です。年金を減額するのはお金のない人は死ぬということではないでしょうか。

「と国の「賦課方式」を撃退。志田一馨弁護士はマクロ経済スライドの不当性を解明しました。参議院会館講堂での報告集会には共産党畑野君枝衆議院議員が激励にきました。

いわさきちひろの劇化やテレビドラマの話はこれまで何回もあった。しかしプロットを見るとちひろを見るたびに、美化していき、概念化し過ぎていたり、なかなか話をまとめることができなかった。前進座からお話があったときも、ただ人生をなぞるような舞台では意味がなく、芝居として魅力的なものがない。芝居ならば、ご遠慮したいと申し上げた。ところが、前進座の熱意は並大抵ではなく、わたくしも次第に実現できればいいと思うようになった(略)。

### 前進座脚本 私の想像を遙かに超え面白い

「ちひろ」原作者・松本 猛さん

山田洋次監督からも高い評価を得て、脚本家、朱海青(女優、高柳育子)としてデビューすることになった。稽古を何回も見せていたのだが、俳優さんたちの気が迫る伝わってきた。鶴山仁さんの演出への期待も高まるばかりである。(月刊前進座9月号から)



日本会議の伊藤哲夫氏が「速やかに自衛隊を

(妖古)

### 楽しくなくちゃ

### 礎子ではない!

礎子支部

礎子では、高齢者の人権の拡大や平和な社会の実現を、日頃の活動の目的の一つとして前面に押し出して活動しているの言うまでもありませんが、何よりも大事にしているのは「楽しくなくちゃ年金者組合ではない」の精神とその具体化です。どんな集まりでも、組合員一人ひとりに芯から楽しんでもらえるように知恵を寄せ合って取り組んでいきます。



礎子自慢の「白波五人衆」

今年も後期高齢者医療保険料決定通知に対する不服審査請求を県社保協に結集して取り組みました。今年も、県内20ヶ所で「不服審査請求のつどい」を開催、

### 「保険料高い」239人が提出

後期高齢者医療保険 20ヶ所で「不服審査請求のつどい」  
後期高齢者医療保険 20ヶ所で「不服審査請求のつどい」を開催、担当職員に意見を述べ、提出。当日提出した件数は239件。知は、来年の春頃と

### 私の支部自慢

Vol.18



### 年金裁判にかきこい

秦野支部

我が秦野支部に於いて、現時点でこれほど言え「年金引き下げ違憲訴訟」の闘いに力を注いでいる点かも知れません。支部の組合員254人で21人の原告団を作り上げ、傍聴参加者を見ますと第2回口頭弁論には11人の動員、第3回は13人、第4回14人、第5回17人と第6回も期待しています。この闘いだけは負けられない闘いと位置づけ、秦野支部を上げて頑張ります。

秦野名物たばこ祭り



(中山尚夫)



用意した椅子が足りず座り込む370人(かわさき年金者まつり)

### 市営バスの臨時便

25年も続く

### かわさき年金者まつり

9月24日朝、JR南武線溝の口駅バスターミナルに「第25回かわさき年金者まつり」に行く高齢者の列。定時バス以外に今回も川崎市営の臨時便が数便増発されました。室内広場に樹木が茂る「市民プラザ」。開会時には過去最高の370人超えて会場はいっぱいです。昼食をはさんで7支部が半年の準備の出来栄を披露しました。

### 米寿の方々に手ぬぐい

第74回県本部委員会で

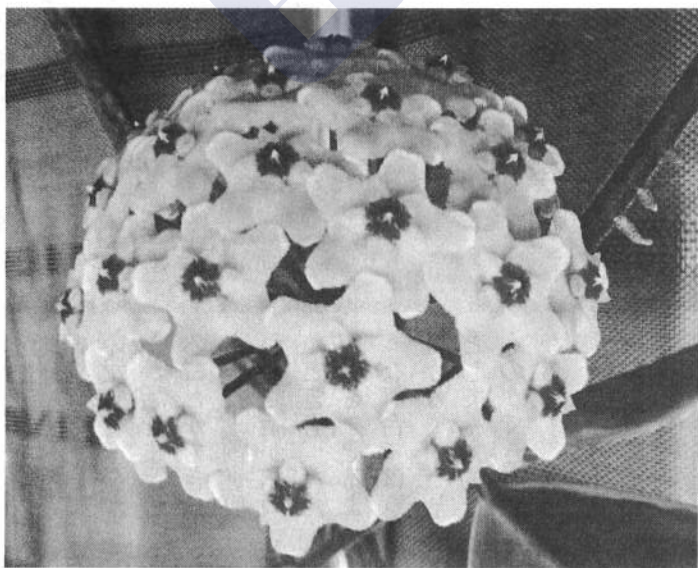


全日本年金者組合神奈川県本部

### いいネ パワーポイント 戸塚支部総会の議案説明



### わがまちのハナはな



### 12年目で初咲のホヤ

(神奈川区)

にしたところ、昨年から花芽らしきものがつきはじめ、今年になってからそのうちの一つが膨らんでやつと花が咲いたのです。ゆっくり育つていく植物の生命力に感動しました。

(神奈川支部 長谷川瑞子)

◆募集します◆ 身の回りで紹介したい花を写真と200字ぐらいにまとめて県本部までメール、または郵送してください。県本部のメールと住所は一面左上にあります。(掲載者には図書券を送ります)

12年前から育てている観葉植物のホヤが、今年になって初めて花が咲きました。蔓はできるだけ切らないほうが良いと聞いたので、鉢を窓の下に置き、蔓を伸ばして窓外の棧に絡めるよう

### 神奈川年金者交芸



文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

- 秋澄みてこの声届け沖繩へ 保土ヶ谷支部 佐知子
- 孫がいて子がいって夫いて式根島の夏 保土ヶ谷支部 妙子
- ひもじきに遊び惚けし秋あかね 保土ヶ谷支部 緑水
- 秋の蚊の餌食となりし老身かな 秦野支部 松村 暁一
- 白木権日韓共に和やかなれ 逗葉支部 水品 洵子
- 我書きしちようちん流す盆の海 逗葉支部 網岡 寿江
- 病む友のはずみし声や秋立ちぬ 戸塚支部 藤田那智子
- 編笠や亡夫偲ぶる風の盆 愛川支部 廣井 瑞枝
- 蝉の声かき消したるや甲子園 愛川支部 村井 庄三
- スベリ台遊ぶ園児に歳忘れ 横浜緑支部 笠井 安代
- パワハラで日々さわがせるスポーツ界 横浜緑支部 古野 幸子
- 皆元氣ただそれだけで笑顔出る 横浜緑支部 菊谷 博明
- 頑張ろうあのボランティアと同じ歳 愛川支部 田邊 弘己

**住まいるnet** フリーダイヤル 0120-88-5593  
年金者組合と建設職人の組合との提携事業  
《対応メニュー》新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス  
〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

**自動車共済は年齢別掛金を導入していません**  
加入者の立場でつくれた 全労連・自動車共済  
各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています 必ずお見積り!  
お見積り・資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで  
TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748